



# 2011～2012年の活動記録



337複合地区年次大会の様子 (熊本市)



L熊谷のお店で二次会中



指導力育成ワークショップ参加者



複合年次大会前夜祭の様子



新三役セミナーで講話するL増田



337B地区年次大会前夜祭 (大分県日田市)



地区年次大会の様子



前夜祭の様子



## 編集後記

会報発行にあたり、関係各位のご協力に心から感謝致します。特に原稿執筆の依頼及び編集作業においては、ご多忙中快く引き受けていただき、改めて頭の下がる思いを致しました。また、情報PR・親睦委員会としても全員参加での取り組みとして、我がクラブの1年間の活動記録が形として残せた事に感慨深い思いがします。

「愛で結ぶ奉仕のこころ」の元、1年間活動してきましたが、反省すべき点、新たに発見した事等ありました。それらを来期に繋げ、今後より良い社会奉仕活動が出来るよう日々成長の気持ちで取組んでいきたいと思っております。We Serve!

情報PR・親睦委員会 委員長 L 染矢 敏寿  
他 委員一同

発行:宮崎オーシャンLC情報PR・親睦委員会  
印刷:建設ネット有限会社  
発効日:平成24年6月20日



MIYAZAKI OCEAN LIONS CLUB

# 宮崎オーシャンライオンズクラブ会報誌

[2011年～2012年]

『愛で結ぶ奉仕のこころ』

[第6号]



3月3日、チャーターナイト記念例会終了後の記念撮影



2012～2013年三役予定者



今期三役の面々



チャーターナイト入会式の様子

## 会報に寄せて 会長 L 柏木 孝保

1999年4月、宮崎オーシャンライオンズクラブに入会して14年になります。その間諸先輩方のご指導の元、ライオンズとは「We Serve」を学ぶことが出来ました。まだまだ浅学ではありますが……。

ライオンズクラブに入会して一番良かった事は、異業種の方々と知り合いになり私自身にとって貴重な財産になった事です。14年の間には、クラブのテールツイスター、ライオンテーマ、会計、幹事の役席も経験し、今期は会長職を賜り会員皆様のご協力を得ながら、事業活動を行っているところです。

各委員会の発案による新規事業、特に今まで一度も実現できなかったYE派遣も決定し、7月にはL穂坂のご令嬢LL穂坂をマレーシアに派遣する予定です。

NPO法人みやぎ子ども文化センターに助成金を拠出し、病児支援アクティビティ「風船のジローちゃん」、宮崎県立みなみのかぜ支援学校にて津軽三味線での「スクールコンサート」。ウィンクン・タム国際会長提唱の100万本植樹に佐土原町鯨館駐車場に山桜の木37本の植樹を行い、戸敷宮崎市長より3月21日に感謝状の贈呈を受けることが出来ました。

又、今後も青少年育成の一環として開催しているジュニアラグビー大会「宮崎オーシャンライオンズクラブ杯」も継続的に実施していきたいものです。

会員増強についても、増田名譽顧問を初め皆様のご協力により会員数40名の大台に乗ることが出来るそうです。

今後も、We Serveの精神の元、ライオンズ活動に微力ではありますが、尽力していきたいと思っております。





## ライオンズの役割

L 増田 十郎

「我々は奉仕する」ライオンズの基本理念である。これまで日本ライオンズ、そして国際協会が、世界の人びとに奉仕してきた歴史と功績は、論をまたない貴重な事実であり、今や社会が求める現実の要求でもあろう。一人一人のライオンが、今ほど誇りを高く奉仕に徹する機会を望まれる時代に正面から向き合える勇気と努力を惜しみなく行動できているか考えた。ライオンズの原点は、クラブの運営と奉仕をいかに融合させ、地域の社会奉仕に其の任を果たせるかにかかるといわれている。それは、過去も現在も変わらない。社会の激しい動きがどう奉仕の中で活かされるか考え、立ち止まって考えることも大事である。

私は、当面の行動がややすると会員の拡大やクラブの奉仕という命題に遠いものを感じる。つまり、それぞれのクラブの長所や弱点を乗り越え、その基本は、地域に役に立つ、「奉仕」という近くて遠い道のりを歩きつづけることが大切である。地味な動きでも継続して、クラブ同志が共同アクティビティを目指す動きがあってもよいと思う。東日本大震災にあった東北地方を、日本ライオンズを代表して、被災地を歩いたとき厳しい現実がライオンズは何かができるかいろいろ考えさせられた。私が宮崎の地で今やれる役割として、被災地の孤児といわれる青少年を、小学・中学・高校生とわず教育の場を与え、暖かい住みやすい当地に寄れないかということである。そのことを今、真剣に考えている。教育行政の指導をうけながら我が家を開放して、健全育成に新たな希望をみいだしたい。同じような被災地のライオンズと連携して実現できればうれしかぎりである。

クラブ内の枠組みも大切だが、究極の目標は地域に対する奉仕という命題を忘れないで欲しい。そして、新しい明日のライオンズの光を求めて生きてゆきたい。



複合年次大会で表彰される L 増田

第1副会長兼指導力・育成・財務・計画委員会  
委員長 L 穂坂 慎一郎

宮崎オーシャンLCに入会して早や8年。今期は第一副会長と委員長を仰せつかりました。当初設定した目標のクラブ員40名目標も達成され年齢層の若いメンバーが増えた年でもありました。そのような中、クラブ内でのニューメンバースクールもしっかり行えた事は当オーシャンLCにとって今後のクラブ運営に繋ぐ光明を見出した年でもあったと感じています。事業もアカウミガメの産卵地清掃及び放流やNPOと連携し大学病院の小児病棟の訪問など新規事業も行えた年でもありました。ニューメンバーも意識高く事業参加していただき毎年ごとに運営にもパワーが漲ってきていると考えています。会員増強は全体事業と考えています。また、新しいメンバー達に伝えていくことも年齢層関係なく先輩ライオン達の役目でないかと考えています。今後もしっかりと地に足の付いたライオンズ活動ができていければと思います。今期一年間、皆様へ感謝を申し上げます。「ありがとうございました」



メンバーの皆様と。来期の中心になるライオンたちです。

## 我が家の生き物大集合

L 高橋 信尋

啓蟄とは、二十四節気の一つで冬ごもりの虫が地中からはい出る早春の事を言うのだそうだが、我が家の庭にも木立の芽吹きと共にあわたくし生き物たちが挨拶にやってくる。

下手なゴルフを始めて何時もチョコレートを取られっぱなしの悔しさに、猫の額ほどの庭にネットを張り、球打ちに切磋琢磨して十数年、ゴルフの練習はさておき、芝の雑草との戦いに苦戦しているのだが、思わぬ発見もあり心を和ませてくれる。雑草を取り除くはざまて出会うのが、まだ寒いと言わんばかりに真っ白な体でまん丸にしてうずくまっている名も知らぬ幼虫達である。思わず「ごめんごめん」と丁寧にと土の布団をそっと添え「おまえ大きくなったら何になるのか？頑張れよ！」と声をかけてやる。今度はびっくりしてミミズもピョンピョン飛び出してきました。

食事の残り物を芝の上において置くと先ず隣の猫かカラスがやってくる。カラスの方が早いことの方が多く、後で猫が器をべろべろなめている姿に思わず苦笑する。そして、その残りを今度は蟻が集団でやってくる。一番いやなのはモグラが芝のあちこちに土を盛り上げること、ミミズのご馳走がたまらないらしい。秋になり柿が色づく頃、私より早く鳥たちに味見されるのがなにより悔しい。のどかな我が家の虚ろうある日の出来事でした。今年もどんなドラマに出会うか観察が楽しみです。生れてよかった皆がそうあってほしいと思いつつ今日も小さな生き物を横目にガーデニングを楽しんでいます。先日、市内LC合同アクティビティの植栽事業の時に貰った可愛い花の苗が、今年は芝生のグリーンに一段と鮮やかなコントラストを奏でしてくれることでしょう。

## 私がライオンズに入会して思うこと

会計 L 後口 昌賢

私は、平成20年12月に入会し、活動に参加して参りました。私は、幼少期に父が西都ライオンズクラブで活動していた時代があり子供ながら明らかに父の趣味ではないベストに多くのメダルのついた帽子を見ては不思議な思いをしていたことを覚えています。

本年度、クラブの会計を任せられ、まだまだ経験の浅い私でしたが、会計と云う役を通して一段深いライオンズクラブの理解が出来たので良かったと感じています。

現在49歳ですが、JC現役の時代には比年々社会奉仕をする場面が減少しがちですが、クラブに入会し、会員の皆さんの意欲と段取りにより後押しをされ、活動する中に多くの機会を頂き、活動する事が出来ています。

また、地域で行う事業だけでなく、昨年起きました東日本大震災への巨額の支援や海外の皆様への支援、そして人材育成と幅広い貢献へとつながるこの組織は大変重要であると感じています。

## 一年を振り返って

幹事 L 山地 暁

はやいもので幹事の役職もあと数カ月を残すのみとなりました。今年度は白地ライオンが入院されて急遽お引き受けしたのですが、私も幹事が2回目ということもあり、前回の反省点を踏まえて下記のように個人的に方針を考えました。

1. アクティビティをより盛んにし、活性化させる。
2. 例会の出席率を上げる。
3. 理事会では活発に意見が出るようにする。

1についてはまず、幹事が全面に出ず、各委員長さんが中心になって活動していくことを第一に考えました。これについては本当にすべての委員長さんが素晴らしい活動をして頂けたと非常に感謝しております。

2については、ほとんど例会に参加出来ていない会員の方にレクチャーし、昼間の例会を初めて実施し、夜間の例会に参加出来ない方の参加を得ることができました。ただ、大幅な出席率改善とはいかなかったのは事実で今後の課題として残ったと思います。

3に関しては1のアクティビティの件同様、理事の方の活発な意見交換が出来たものと感謝しております。

また、市内幹事会の重要な行事である10月のライオンズ奉仕デーや3月の合同基金懇親会には各クラブの中でもトップクラスの参加をいただき、各ライオンの方には感謝の念にたえません。

最後にいろいろ至らない点があったのにもかかわらず、会長はじめ会員皆様から暖かい目で見えていただき、本当にありがとうございました。

以上

## はじめての委員長

情報PR・親睦委員会  
委員長 L 染矢 敏寿

昨年7月、柏木会長から情報・PR親睦委員長をしてくださいと電話がありました。ライオンズに入会して約1年半の時です。何をすればいいのかわかりませんでした。とりあえず引き受けてみました。それから宿泊例会・新年バザー例会・チャリティーゴルフと行事と携わって参りましたが、素人の私をサポートしてくれた委員会のメンバーを始め、クラブの先輩方の助言・他クラブの御協力のおかげで、満足行く結果が残せたのではないかと思います。

振り返りますと、指宿での宿泊例会の楽しいお酒と砂風呂。鹿児島には3年半いましたが、初めての砂風呂でした。新年バザー例会では、名司会の2人のおかげで目標チャリティー金額を上回る事が出来ました。チャリティーゴルフは、寒い中の開催でしたが、他クラブを含め多数参加して頂きました。予定外の景品やチャリティーもいただきありがとうございました。私のスコアは、いまいちでした。これらの良い思い出も、皆様の御協力のおかげだと感謝しております。

今回、久しぶりに会報を発行する事となりましたが、私達が活動してきた事を記録に残せ光栄に思います。今後も社会奉仕に貢献するとともに、皆様のお役に立てるよう微力ながら頑張りたいと思います。

## 病児支援アクティビティで学んだこと

福祉・YCE・国際サービス(兼)トゥルLC交流委員会  
委員長 L 下堂 蘭 一将

第1回委員会が際わって間もなく、L 鹿原の紹介でNPO法人みやぎ子ども文化センターの方とお話する機会を得ました。NPOでのいろいろな活動を聞かせて頂いている内に、長期入院の子供たちや、知的障がいのある児童生徒たちが文化的・芸術的な公演に出かけることは非常に困難であることに気付かされました。

「こうした子供たちにエンターテイメントに触れる機会を少しでも提供したい」という思いから、病児支援アクティビティを2件企画し実施いたしました。

- ①宮崎大学医学部付属病院「風船のジローちゃん」2011年10月13日(木)
- ②宮崎県立みなみのかぜ支援学校「村上三絃道スクールコンサート」2012年2月14日(火)

両方のアクティビティとも、子供たちだけでなく保護者や先生方もいっしょになって参加し、みんな笑顔で楽しんで頂きました。参加された多くの方から「是非来年も開催して欲しい」と言葉をかけて頂き、とてもうれしく思いました。

私は、このアクティビティを通じて多くのことを学びました。特に、手拍子したり立ち上がりたり感情をストレートに表現してくる子供たちの姿を見て、とても感動し、こころの豊かさを学びました。福祉とは、人間愛をもって人に接し、こころ豊かに生きること。すなわち、生命そのものの繁栄なんだと実感しました。

これからもライオンズ活動を通じて、より多くの事を学び人間として成長していきたいと強く思います。

複雑な世の中だからこそシンプルに、「われわれは奉仕する」のLIONSスピリットを胸に秘めて。

## 国際会長と私

会員委員長 L 林 英男

1978年6月、東京で開催された第61回国際大会で第3副会長に就任されたL村上薫に私は初めてお会いしている。その3年後、彼は日本人初の国際会長に就任された。その3ヶ月後、宮崎で開催された全国LSフォーラムに来宮され、奇しくも私は会長との再会を果たしたのである。ここで私は幸いにもホストの一員として大会中会長に密着取材する好機を与えられた。大会当日宮崎空港出迎えに始まり大会議事進行中も終始会長の傍に付き添い補佐役を努めさせて頂いたが、休憩時会長が寛がれる僅かの間ロビーで会長と2人きりになった時、私との対話に実に軽妙な答を返され、私は相手が国際会長であることも忘れ暫しの対話を楽しむ事が出来た事は滅多に経験する事の出来ない貴重な時間であったと今もその時を回想している。翌日宮崎空港にて会長と撮した写真が最後の別れになるうとは神のみぞ知るで、その翌年11月彼は最初の日本人国際会長として永遠にこの世を去られたのである。享年64才。

献眼・献血・献腎委員会  
委員長 L 江藤 秀樹

今年、息子が小学1年生になりました。夢と希望と不安を沢山抱えて……。

私も、思い起すとライオンズクラブに入会した当時、今の息子と同じ気持ちだったような気がします。

最近では、若干ではありますがオーシャンライオンズの会員達とも慣れつき、委員の責務にも少し緩い考えになってきているのも事実であります。

常に新一年生の気持ちを抱き、「父親として」「ライオンズマン」として胸を張れる人を目指して歩いていきたいです。

ありがとう、「一年生」  
おめでとう、「一年生」



## 委員会活動を振り返って

環境保全・青少年育成委員会  
委員長 L 松下 良

環境保全・青少年育成委員会の事業は7月16日(土)に行いました「ウミガメを守る海岸清掃」を皮切りに、8月の「子ガメの孵化を観察する会」、12月の「石崎の杜鯨鯨館に桜の植樹」、2月の「附属小学校での朝の挨拶運動」4月の「ジュニアフットボール大会の後援」等を行いました。その中でも、8月20日(土)に開催したNPO法人 宮崎野生動物研究会(竹下代表)が主催しました「子ガメの孵化を観察する会」では、日頃見ることのできないウミガメの卵を見させていただきました。卵はピンポン玉にそっくりで、持つと結構ずしりとした重さを感じました。続いて、前日の夜に孵化した赤ちゃんガメの放流を行い、自分の力で小さな手足を使い、一步一步波打ち際まで歩いて行く姿は本当に「感動」という言葉だけでは言い表せない物がありました。この事業においては青少年育成の観点からも、次年度にも引き継いでいただき、メンバーのみならず、一人でも多くの子どもたちに体験していただき、命の素晴らしさを感じていただければと思います。

本年度、当委員会事業におきまして柏木会長をはじめ、メンバーの皆様のご理解とご協力をいただき、無事終了させていただきましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



出席・会則・IT委員会  
委員長 L 福田 久司

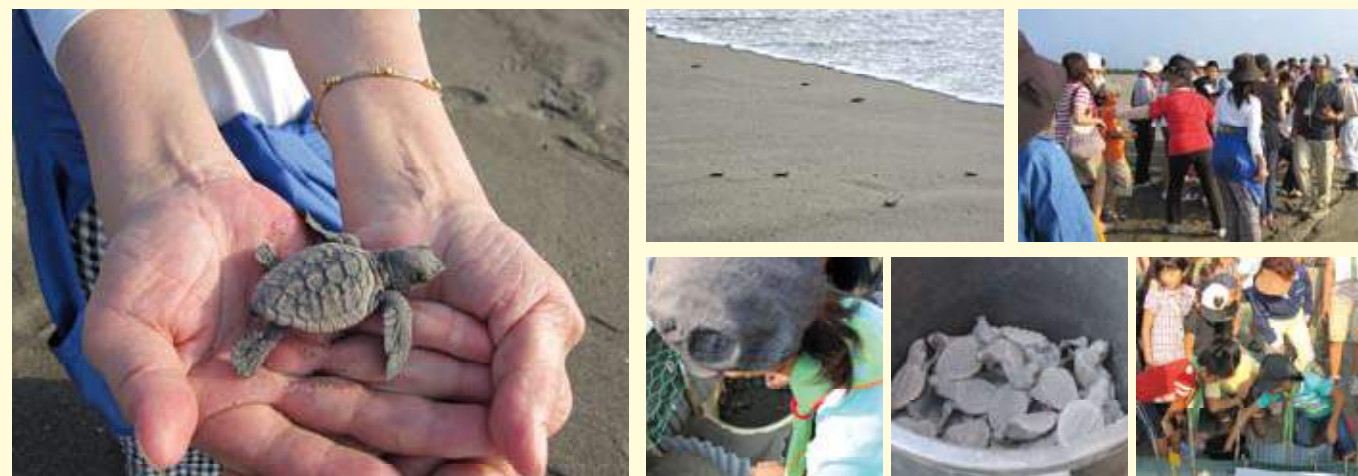
ボランティアの語源はラテン語のvolcano、つまり火山だよ、と以前、先輩に教えてもらったことがある。しかし一般的には、ボランティアの語源は、ラテン語でvolo(ウオロ)であって、英語のwillと同じ「意志する」という意味である。ここから派生したvoluntas(ウォルタス)という自由意思を意味する言葉に人名称の“-er”をつけてできたというのが通説である。

個人的にはvolcano語源説の方が素敵だと思う。火山そのものよりも、地下のマグマや火山ガスが地表に噴出する現象が、抑えきれない衝動に駆られて行動するボランティアの姿と重なる、湧き上がる熱い思いもマグマのイメージと重なる。

一昨年の東日本大震災では、多くのボランティアが突き動かされるように、みずから動き被災者に手を差し伸べた。ライオンズクラブも他のどの奉仕クラブ組織よりも先に動いたと聞いている。潜在的にボランティア意識が高いメンバーの方が多く集まっている証なのだろう。その一員として誇りに思った。これから先、いざというときにはメンバーと力を合わせて無私で奉仕する、熱い思いを持った一員であれればと思う。

## 2011～2012年の活動記録

### 海カメを守るための海岸清掃(サンビーチツ葉)



④海に帰る子カメたち。⑤子カメたちとふれあう子供たち。

### 宿泊例会のもよう(指宿 白水館)



L染矢委員長 マネージメントお疲れ様でした!

## 宮崎オーシャンライオンズクラブ 主な活動記録 (平成23年7月～平成24年5月間)

活動日	活動内容	場所	出席者数
平成23年 7月16日	海亀を守るための海岸清掃	サンビーチツ葉	17
平成23年 8月17日	ピアガーデン(8月度第二例会)	ボンバルタ橋屋上ピアガーデン	20
平成23年 9月 3日	宮崎ひむかLCチャリティゴルフコンペ	宮崎UMKカントリークラブ	7
平成23年 9月18日	宮崎はまゆうLC45周年記念例会	MRTミックダイヤモンドホール	6
平成23年10月 8日	ライオンズ奉仕デー(河川敷清掃)	大淀川河川敷	11
平成23年10月 8日	献血運動	イオンモール宮崎	6
平成23年10月25日	献血運動	マスジユウ	15
平成23年11月 2日	宮崎ひむかLC25周年記念式典	宮崎観光ホテル	9
平成23年11月 3日	宮崎センチュリーLCチャリティゴルフコンペ	宮崎国際ゴルフクラブ	3
平成23年11月 5日	宿泊例会(11月度第一例会)	指宿 白水館	17
平成23年11月15日	茅ヶ崎オーシャンLC例会訪問	神奈川県 茅ヶ崎市	3
平成23年11月22日	宮崎中央LC45周年記念式典	ホテルメリージュ	3
平成23年12月 3日	ニューメンバースクール	ホテルプラザ宮崎	9
平成23年12月25日	山桜の植樹	石崎の杜鯨鯨館	11
平成24年 1月25日	病児支援アクティビティ「風船のジローちゃん」公演	宮崎大学医学部附属病院 小児病棟内	5
平成24年 1月25日	新年バザー例会(1月度第二例会)	ニューウェルシティ宮崎	20
平成24年 2月 4日	チャリティゴルフ大会	宮崎UMKカントリークラブ	13
平成24年 2月 8日	クラブ内ニューメンバースクール	岡茶	6
平成24年 2月11日	高崎橋LC40周年記念式典病児支援アクティビティ「スクールコンサート」	式典:高崎福祉保険センター 祝宴:ラスパ(高崎温泉交流センター)	4
平成24年 2月14日	挨拶運動	宮崎県立みなみのかげ支援学校	8
平成24年 2月22日	献血運動	宮崎大学附属小学校	10
平成24年 2月22日	第21回市内合同アクティビティ基金懇親会	マスジユウ	17
平成24年 3月 2日	CN21周年記念例会 3月度第一例会	ホテルプラザ宮崎	19
平成24年 3月 3日	市内LC合同アクティビティ第3回宮崎オーシャンライオンズジュニアラグビー大会	ニューウェルシティ宮崎	
平成24年 3月10日	「ぐるっと青島フラワーフェスタ」における植栽	青島	12
平成24年 4月 8日	第3回宮崎オーシャンライオンズジュニアラグビー大会	宮崎市赤江	10
平成24年4月14～15日	第58回地区年次大会	日田市民会館	6
平成24年5月19日	指導力育成ワークショップ	宮崎産業経営大学	8
平成24年5月26～27日	337複合地区 第58回年次大会	ホテル日航熊本 崇城大学ホール	7

### 山桜の植樹(佐土原町)



### 病児支援アクティビティ(宮崎大学医学部附属病院)



風船のジローちゃんを観賞。





# 2011～2012年の活動記録

## チャリティゴルフ大会(宮崎UMKカントリークラブ)



75名のライオンに参加していただきました。感謝です。

## 茅ヶ崎オーシャンLCを前年の三役が訪問



大歓迎していただきました。拡がれライオンの輪！



## 第3回宮崎オーシャンライオンズジュニアラグビー大会(宮崎市赤江)



今年も優勝旗目指して熱戦が繰り広げられました。中学生の元気なプレーに元気もらえます。



# 2011～2012年の活動記録



DV防止協会に今年も寄付を行いました。



青少年育成県民会議に今年も寄付を行いました。



献血運動のもよう(マズシュウ敷地内)。



L白地の褒章受章のお祝い。



みなみの風支援学校で津軽三味線を子供たちにプレゼント。



フラワーフェスタ準備植栽事業に参加(青島駅周辺)。



戸敷宮崎市長からの感謝状。



例会のもよう。



戸敷宮崎市長から贈られた感謝状を手にする会長L柏木



派遣候補者選考会に参加(大分県佐伯市)。(前列右から2番目LL穂坂 美里)



今期の337B地区YCE派遣生たち。例会で挨拶するLL穂坂 美里。



今期入会したライオンたち。左からL山本、L伊藤、L藤澤。